

♥「東日本大震災被災者支援」支援品協力者(順不同、敬称略)

●上石真南 ●足立夢愛 ●伊藤光咲 ●井上品 ●上定涼乃 ●上定奏穂 ●大木春香 ●梓田彩名 ●角田美穂
●菊地泰来 ●黒崎匠悟 ●榊原奈美 ●島田透 ●白鳥里桜 ●新谷美華 ●杉本伊織 ●高橋璃風 ●手塚日向
●中島ひか李 ●林薫 ●武藤真希 ●谷島海希 ●SYD 修養団端野会

♥「子ども支援バッグ」協力者(順不同、敬称略)

●大岡弘尚 ●加藤麻里子 ●九鬼典子 ●田浦フミエ ●中村凜 ●寶福奈津江 ●米山由佳
●北見市立小泉中学校 ●福島県立あさか開成高等学校 ●高木学園女子高等学校 ●カリタス女子中学高等学校 ●新潟県立向陽高等学校 ●浜松海の星高等学校 ●篠山市立篠山東中学校 ●福山市立福山高等学校 ●阿南市立椿町中学校 ●香川県立三木高等学校 ●川棚町立川棚中学校 ●東彼杵町立千綿中学校 ●大分県立杵築高等学校 ●沖縄県立具志川高等学校 ●国際ソロプチミスト青梅 ●修養団嵐山町連合会 ●SYD 福岡

※皆さまからいただいた手作りの袋に、文房具・Tシャツなどの支援品を入れ、フィリピンの子どもたちに届けました。



▲支援品をもらったフィリピンの子ども。

支援者紹介 家族で「学資支援」を続ける 直井ファミリー



広島在住の直井和子さんは、学資支援が始まった頃からの支援者です。元々、お父さまの秦文夫さんが、日本在住のフィリピン人留学生の支援を始めたのがきっかけでした。戦争直後フィリピンに滞在していた秦さんは現地のフィリピン人の優しさに触れ、いつかご恩返しをしたい……と願っていたそうです。お父さまが亡くなられた後もその想いは、娘の直井和子さんへと引き継がれ、現在は直井さんの息子さんおふたりも加わり、「幸せの種まき」はゴミ山の子どもたちへの明るい未来へとつながっています。

人生のモットーは「まじめで正直であれ…」



和子さんの父・秦文夫さん



直井和子さん

長く支援していた水頭症のアレックスくんが2年前に亡くなり、今はサンダーくんを支援しています。彼が元気で学校を卒業できるようこれからも応援していきます。



★サンダー・ミッドウィン・アレックス (10歳)

それぞれの仕事の関係で、私、晋一郎はフィリピン、次男の侑二郎はメキシコを訪れる機会があり、身近にご縁を感じています。



長男・直井晋一郎さん

これからも1人でも多くの支援者が増えていきますようにと祈っています。



次男・直井侑二郎さん



★ハミラン・パーガス (9歳)

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

収入 ◆当期収入合計 5,506,389円

献金(233件) …… 5,506,389円

支出 ◆当期支出合計 4,562,185円

【支出内訳】 支援支出 …… 4,503,253円
通信費 …… 21,650円
印刷費(報告書) …… 18,000円
支払手数料 …… 17,582円
コピー代 …… 1,700円

◆前期繰越金 3,264,189円
◆当期収支差額 944,204円
◆次期繰越金 4,208,393円

東日本大震災被災者支援	304,967円(12件)
九州北部豪雨被災者支援	121,513円(11件)
子ども学資支援	756,000円(40件)
大学生学資支援	504,095円(21件)
パンガラップ学校支援	736,383円(35件)



▲献金箱を活用して、一つでも多くの「笑顔の花」を咲かせましょう!

支援支出明細

【※印は、指定献金を含む】

【東日本大震災被災者支援】	
「SYD東日本大震災仮設住宅訪問青少年ふれあいボランティア」活動経費(特別開催を含め7回分、炊き出し食材費)	※483,649円
【その他の災害被災者支援】	
福岡県朝倉市:九州北部豪雨災害義援金	※150,000円
フィリピン:フィリピン火災による被災者支援(マニラ市トンド地区・ハッピーランド避難所)	30,000円
【ストリートチルドレン支援】	
フィリピン:「子ども学資支援」(幼稚園～高校生のスカベンジャー・48人)	※864,000円
フィリピン:「大学生学資支援」(スカベンジャー・4人)	※720,000円
フィリピン:「パンガラップ・ラーニング・スクール」(学校運営支援)	※1,200,000円
フィリピン:ストリートチルドレン(学用品プレゼント、遠足招待等)	700,000円
フィリピン:「マザー・テレサの家」(支援品)	35,604円
ブラジル:「コロナ・ベネーザ」(教育支援)	70,000円
【福祉施設・団体支援】	
福島県:山都デイサービスセンター「しゃくなげホーム」	60,000円
三重県:伊勢身体障害者「協和会」	80,000円
三重県:NPO法人「たまき末芳園」	80,000円
三重県:社会福祉法人まほろばの里「しいの木園」	30,000円
合計	4,503,253円

●〈幸せの種まき献金〉のご報告は

献金の入金および支出は、SYDの機関誌『向上』『愛』誌上で毎月報告しています。また、支出先は、毎月、献金委員会で協議の上、決定しています。この報告書は、年度ごとに1年間の活動報告をするもので、献金の協力者やSYDの会員組織などに配布しています。

●献金箱をご利用ください

〈幸せの種まき献金〉では、献金活動にご協力してくださる方のために、「献金箱」をご用意しています。ご希望の方は献金係へご一報ください。

●支援方法は?

全国の郵便局から下記宛にご送金ください。
《口座番号》00140-6-670944
《加入者名》幸せの種まき献金

●指定献金をご希望の場合は、郵便振替用紙の通信欄に、支援先をご記入ください。



▲厳しい環境にあっても笑顔の忘れぬ子どもたち(フィリピン)



SYDの〈幸せの種まき献金〉は、多くの皆さまのあたたかいご協力(ご寄付)によって、海外のストリートチルドレンの教育支援や、災害被災者への支援などを年間をとっておこなっています。平成29年度は、233件・総額5,506,389円の〈幸せの種まき献金〉を全国各地の皆さまからお寄せいただきました。

献金委員会では、これらの献金によって、フィリピンの経済的に恵まれない子どもたちが無料で勉強できる「パンガラップ・ラーニング・スクール」(約380人の子どもが通っています)の運営を支援し、そこに通う子どもたちへの学資支援も行うことができました。多くの子どもたちが学ぶ楽しさを覚え、勉強を続けることを望んでいます。また九州北部豪雨などの被災者、福祉施設への支援もいたしました。ここに皆さまからのご協力に対し、心からの感謝と御礼を申し上げます。

世界に笑顔の花が一輪でも多く咲くことを願って、平成30年度も〈幸せの種まき献金〉活動を皆さまと共に展開してまいります。一層のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

— SYD「幸せの種まき献金」委員会

【フィリピン】 あなたの支援で「夢」を描けるように!



フィリピンの2つの学校(パンガラップ・ラーニング・スクール)の子どもたちは、支援者の皆さまの温かい支援により勉強を続けることができます。

スモーキーマウンテンとパヤタスのゴミ山周辺で暮らす彼らは、皆さまとの出会いによって明るい未来を描けるようになりました。以前は自分の夢を聞かれても、もしもじとして答えることができませんでした。今はほとんどの子どもたちが「先生になりたい!」「パイロットになりたい!」などと目を輝かせながら答えています。



▲学校に行くのが楽しくて、うれしくてたまりません。制服もカバンも靴も大切にしています!

▲約3週間のクリスマスホリデーが終わると、年明けすぐに始まる学校に早く行きたい、とソワソワします。



〈幸せの種まき献金〉活動をおこなっているSYD(公益財団法人修養団)は1906年、蓮沼門三を中心とする学生たちによって創立されて112年。青少年の健全育成事業を柱に、社会人教育、家庭教育などのさまざまな事業を展開している社会教育団体です。「愛と汗」を信条に、まず身近なところから「幸せの種」をまこうという、〈幸せの種まき運動〉を推進しています。

 **【フィリピン】** パヤタスとスモーキーの
ゴミ捨て場で暮らす子どもたちを支援

「夢」のように楽しかったこの日をずっと忘れない…!



〈幸せの種まき献金〉では、SYDの事業『第17回 青年ボランティア・アクション in フィリピン』をとおして、パヤタスとスモーキーのゴミ捨て場やその近くで暮らす子どもたちと家族、約370人を動物園や遊園地に招待。お弁当の提供もおこないました。SYD会員や日本各地の学校から寄せられた「子ども支援バッグ」830袋とウチワや手作りのポシエットなどのプレゼントも届けました。

また、スカベンジャー（資源ゴミを拾い換金して生計をたてる人）の子どもが無料で勉強している「パンガラップ・ラーニング・スクール」（2校）への支援や、貧しさから学校へ通うことが難しい子ども48人と、大学生4人に「学資支援」ができました。(※)



▲動物園や遊園地は、スカベンジャーの子どもたちにとって夢のような場所

※「SYD子ども学資支援」…フィリピンの幼稚園〜高校生までの子どもは、1人につき18,000円で1年間学校へ通う支援ができます。ご送金の際、通信欄に「子ども学資支援」とお書きください。また、大学生は、1年間で約18万円必要となります。1口18,000円で卒業しています。

★第18回『青年ボランティア・アクション in フィリピン』は、平成30年8月21日〜27日におこなわれます。7月2日まで参加者を募集中。詳しくは、SYDのホームページをご覧ください。どうか、SYD青年部までお問合せください。



▲年に1度の速足の日には、子どもたちが大好きなジャリビーのチキン弁当が配られます。ほんの少し食べて家族のためにそっとカバンにしまう子どもも多い。

 **【ブラジル】** 地域の貧しい子どもたちの施設
「コロニア・ベネーザ」を支援

学習備品の購入費や昼食代を支援しています!

ブラジルでは「ファベラ」と呼ばれるスラム街で生活する人たちが多く存在します。そういった地域では窃盗・強盗や麻薬などの犯罪が多発し、危険と隣り合わせの生活を強いられています。

海辺の街・ペルレイベ市にある「コロニア・ベネーザ」では、地域の貧しい子どもたちがこの施設へ来て、食事の提供を受けながら勉強や工作のほか、音楽やボール遊び、柔道などに取り組んでいます。〈幸せの種まき献金〉は、教室の備品やパン作り・裁縫などの仕事を身につけるための学習備品の購入費や昼食代にあてられ、子どもたちの自立への道を支えています。



 **【国内】** 災害被災者への支援活動



◎「東日本大震災被災者」支援◎

SYDの事業「東日本大震災仮設住宅訪問青少年ふれあいボランティア」の炊き出しの食材費に〈幸せの種まき献金〉が使われ、同事業は平成29年度は特別開催を含め、7回実施されました。



▲宮城県石巻市・開成第12団地東集会所での交流活動の様子。参加した青年たちが劇や歌などの出し物を披露した。

「SYDチャリティーツアーの桜らんぼ祭り」(6/24、山梨県)

〈幸せの種まき献金〉を
こんなふう集めました!

チャリティーバザーやコンサート、ツアーなどを開催し、その収益金が〈幸せの種まき献金〉となりました。



●第29回「ふれあい祭り〜愛の助け合いチャリティーバザー〜」(12/10、三重県・伊勢青少年研修センター)



●第1回「東京ベルズハッピーヴォイスチャリティーコンサート」(10/13、東京都・SYDホール)



●第9回「SYDチャリティー演芸会」(7/7、東京都・SYDホール)

♥《献金者ご芳名》(順不同、敬称略)♥

- 池田邦彦 ●板倉和也 ●伊藤綾香 ●伊藤孝行・弘子 ●大井津由子 ●扇谷マキコ ●大平順一 ●岡崎一也 ●緒方由紀子 ●加藤弥生 ●加藤幸男 ●金澤陽子 ●河合弘子 ●川原雅代 ●北島京子 ●楠佳和 ●外所茂子 ●児玉夏菜 ●櫻井功一 ●佐々木康恵 ●渋谷喜考 ●鈴木優子 ●高野修滋 ●武田数穂 ●谷野晃 ●中島高治 ●那須寿美子 ●秦弘江 ●廣岡佳子 ●深見秀治 ●堀口光子 ●松本吉見 ●山崎政弘 ●山本優子 ●吉持睦子 ●渡辺民子 ●渡部ヒサ ●匿名
- 川口市立川口総合高等学校 ●大手前丸亀高等学校 ●学校法人精道学園 精道三川台中学校 ●SYDビル管理センター一同 ●オンラインティン(株) ●音楽グループ「クリュティエ」 ●こころカイロプラクティックオフィス ●小料理・亜希子 ●東京ビル整美(株) ●東京ビル整美(株)本社有志一同 ●NPO法人東京ベルズ ●南中標津保養所温泉旅館 ●東吉野村教育研究会 ●富士宮万野簡易郵便局 ●みそぎーず ●麵坊万作 ●レストラン コ・ピアン ●吉川工業(株)
- 修養団愛汗喜多方四季の会 ●修養団多賀向上会 ●修養団嵐山町連合会 ●修養団東松山向上会「バザーバスツアー」参加者一同 ●修養団東松山向上会主催「箭弓神社美化清掃奉仕」参加者一同 ●修養団柏愛汗クラブ ●修養団日立システムズ五十鈴会「定期総会」出席者一同 ●修養団日立システムズ五十鈴会茨城地区 ●修養団日立システムズ五十鈴会大阪地区一同 ●修養団下田 ●修養団伊勢いなほの会 ●修養団雄介クラブ ●第6回全国修養団運動推進会議参加者有志 ●SYDチャリティーツアーさくらんぼ狩りin山梨参加者一同 ●第9回SYDチャリティー演芸会 ●第9回SYDチャリティー演芸会入場者有志 ●SYDビルから神宮花火を見る会参加者有志 ●SYD松原湖畔子ども自然体験キャンプ有志 ●SYD瀬戸内海子ども自然体験キャンプ有志 ●東京ベルズチャリティーコンサート来場者有志 ●東京ベルズチャリティーコンサート出演者一同 ●第1回東京ベルズハッピーヴォイスチャリティーコンサート ●SYDチャリティーバザー ●第28回SYDふれあい祭りチャリティーバザー(伊勢) ●修養団事務所来訪者有志 ●「パヤタスに降る星」収益分献金 ●SYD役員一同

以下、各指定献金の献金者ご芳名

- 【九州北部豪雨災害被災者支援】 ●岡部宣子 ●前田嘉弘 ●松谷毅 ●香川県「水心黎明流」剣詩舞道有志 ●修養団美幌会「美幌子ども自然体験キャンプ」参加者 ●修養団愛汗喜多方 ●修養団愛汗郡山 ●修養団日立金属日高・高砂工場いすず会 ●修養団よぎっこ倶楽部 ●修養団伊勢いなほの会 ●修養団香川県連合会

- 【東日本大震災被災者支援】 ●佐藤和喜 ●震災復興支援有志の会 ●修養団よぎっこ倶楽部 ●修養団神奈川県連合会 ●修養団伊勢いなほの会 ●東日本大震災仮設住宅訪問ふれあいボランティア参加者

- 【フィリピン子ども学資支援】 ●赤井ファミリー ●安仁屋聡・宮城守・山城剛 ●安倍昌代 ●有島剛 ●新井秀夫・幸子 ●飯野ファミリー ●岡部宣子 ●小川泰生 ●奥村利孝 ●川越大吾 ●川原雅代 ●河本智世江・花蓮 ●久保田雛子・ことり ●河野美紀 ●権田恒治 ●権田徑子 ●榮枝泰子 ●志村和也・樹里・虹虹 ●鈴木英二 ●高木ファミリー ●高野修滋 ●高橋ファミリー ●出口孝 ●直井和子 ●直井晋一郎 ●直井侑二郎 ●中島康孝 ●溝口久子 ●山口博幸 ●両家優子 ●匿名 ●天真学園高等学校 ●出雲西高等学校インターアクトクラブ ●「英国・和みキッチン」山野敦子・藍 ●北海道八雲町「おやじの会」 ●和合 ●修養団東松山向上会 ●修養団よぎっこ倶楽部有志 ●修養団日立システムズ五十鈴会茨城地区 ●東京ベルズチャリティーコンサート出演者一同

- 【フィリピン大学生学資支援】 ●植田絵理・藤本晴香 ●嶋津桂子 ●高崎實 ●谷水美江 ●中島康孝 ●中田由夏 ●古城門清則・澄子 ●美波和代 ●匿名 ●SYD役員有志

- 【パンガラップ学校支援】 ●井手香代子 ●岩佐悠治・未帆子 ●みゆ・晴治・そら ●粥川義二 ●河本智世江・花蓮 ●小長谷貴子 ●鈴木優子 ●中島康孝 ●西村美佐子 ●堀口光子 ●水野杏奈 ●山口千恵子 ●両家優子 ●匿名 ●天真学園高等学校 ●富山国際大学付属高等学校 ●聖隷クリストファー中・高等学校るりだの会 ●出雲西高等学校インターアクトクラブ ●十島村立諏訪の瀬島小中学校 ●「英国・和みキッチン」山野敦子・藍 ●国際ソロプチミスト青梅 ●修養団神奈川県連合会 ●第78回SYD青年ボランティアセミナー発表者一同 ●SYD全国青年ボランティア・フォーラム参加者一同 ●SYD全国青年ボランティア・フェスティバル参加者一同



▲女優・水野あんなさんのプロデュース。山口千恵子SYD青年部次長の著書『パヤタスに降る星』を題材にした演劇で、当日は300人を超える方々が来場した。